

【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス両国教室			
○保護者評価実施期間	2024 年	11 月	1 日	～ 2024 年 11 月 30 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間	2024 年	11 月	1 日	～ 2024 年 11 月 30 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数)	8人
○事業者向け自己評価表作成日	2024 年	12 月	15 日	

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者様にその日の様子を伝える際に、 詳細を分かりやすく伝達する職員の姿勢が ある。	・朝の打ち合わせの際に、必要なお子様の共 通理解や配慮する点など職員が共有するこ と。	・日頃からの子どもたちの受け止め、理解 を十分にしていこう工夫をしていく。そのた めの研修を充実させていく。
2	・子どもを丁寧に見てもらっているという 評価があった。そのことから、指導員が子 どもを理解する姿勢をもっていると思われ る。	・子どもを理解していくためには、日頃からの深 い洞察力が必要である。そのための研修を行っ ている。（こどもプラス本社主催） ・他施 設や幼稚園等職員が学ぶ機会を設ける。	・本教室だけでは子どもの人権を守るための支 援や、より伸ばすための手立て等限りがあるた め、他機関と連携して情報の共有や学びの機会 を増やしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	・写真掲載の同意を口頭では取っていたが 文章としての掲載された同意書を発行すべき であった。	・個人情報使用同意書は契約時に頂いてい た。が、写真の言葉が記載されていなかった。	・早急に個人情報同意書を作成し直す。
2	・狭い教室の環境が狭く限られた施設と なっている。	・いつも見慣れてしまっている環境を客観的 に見て、改善していく視点がかけていた。	・狭い教室の環境を子どものために工夫し た空間の使用や物品の効率的な有効活用し ていくことが必要である。